

2010 年度 活動成果報告

(2011 年 4 月 25 日作成)

プロジェクト名	郊外型都市賦活更新プロジェクト研究	リーダー：吉川 徹
プロジェクト全体計画	<p>本年度は、(1)多摩ニュータウンなど計画市街地における少子化、高齢化を踏まえた持続居住、地域公共空間再構成に向けた研究、(2)立川など既成中心市街地の地域資源に着目した地域活性化研究、(3)荒川区など既成高密度住宅市街地の在宅高齢者の外出行動支援に向けた調査研究、を推進した。</p>	
メンバー構成	<p>○吉川 徹 [教授／都市計画] 上野 淳 [教授／建築計画] 若林 芳樹 [教授／都市地理学] 饗庭 伸 [准教授／都市計画] 橋本 美芽 [准教授／建築・医療・福祉工学] 山本 薫子 [准教授／都市社会学] 門脇 耕三 [助教／建築構法、構法計画] 坪本 裕之 [助教／都市地理学] 松本 真澄 [助教／住宅問題] 酒井 博基 [非常勤講師] 古澤 大輔 [非常勤講師] 靱山 真人 [非常勤講師]</p>	
2010 年度の成果	<p>(1)計画市街地における持続居住、地域公共空間再構成に向けた研究、 上野 G：多摩 N T の団地居住高齢者の生活様態、自立高齢者の支援ネットワーク、子どもの育つ環境としての多摩 N T、など多角的な観点から多摩ニュータウン再生・活性化シリーズ研究を推進した。 吉川 G：地域公共空間再構成に向けて、施設選択行動に関する新しいモデルに基づく施設利用圏域モデルを提案し、また住宅の機能を代替する地域施設の立地について分析した。</p> <p>(2)既成中心市街地の地域資源に着目した地域活性化研究 饗庭 G：立川市「シネマ通り商店街」周辺地域住民約 2,002 人を対象に郵送のアンケート調査を 2010 年 8 月に実施し、542 名から回答を得た（回収率 27.0%）。本調査の結果、都市環境科学研究科「都市環境科学特別講義第 2」「都市環境科学特別講義第 3」での学生による研究成果、地域活性化に関する提案を冊子「郊外都市横断スタディーズ」としてまとめた。本冊子は調査協力者のうち希望者 212 名に送付した。</p> <p>(3)既成高密度住宅市街地の在宅高齢者の外出行動支援に向けた調査研究 橋本 G：荒川区と協力して高齢者を対象とした大規模アンケート調査を開始した。</p>	

研究成果リスト

論文・口頭発表	<p>[学術論文]</p> <p>1) 自立都市をめざす多摩ニュータウンの再生・活性化：上野淳，松本真澄：都市住宅学会：Vol69：2010.Spring.：pp16-21：[指定招聘論文]</p> <p>2) 定員がある地域施設の需要構造における距離減衰の理論的分析：柳澤一希，吉川徹：日本建築学会計画系論文集：Vol. 75, No. 657：2010：pp. 2579-2587</p> <p>[建築学会大会学術講演梗概]</p> <p>1) 子どもの放課後活動展開に関する調査分析 多摩ニュータウン諏訪永山地区のケーススタディー：高木雄史・松本真澄・上野淳：日本建築学会大会学術講演梗概集：2010.09, E-1 分冊, p. 891</p> <p>2) 街の構造と児童の外遊び行動の関係に関する調査分析 多摩ニュータウン・若葉台地区におけるケーススタディー：鈴木麻耶・松本真澄・上野淳：日本建築学会大会学術講演梗概集：2010.09, E-1 分冊, p. 893</p> <p>3) 多摩ニュータウンにおける α ルーム付き住戸の現状と経年変化：高嶺綾子・松本真澄・上野淳：日本建築学会大会学術講演梗概集：2010.09, F-1 分冊, p. 1487</p> <p>4) 多摩ニュータウン諏訪永山地区における高齢者の居場所の利用実態：國上佳代・余錦芳・松本真澄・上野淳：日本建築学会大会学術講演梗概集：2010.09, F-1 分冊, p. 1495</p> <p>5) 多摩ニュータウン諏訪永山地区における高齢者の居場所の利用状況と認知度に関する調査：松本真澄・國上佳代・余錦芳・上野淳：日本建築学会大会学術講演梗概集：2010.09, F-1 分冊, p. 1503</p> <p>6) 多摩ニュータウンの高齢者支援スペースの活動実態に関する考察 「ご近所ラウンジ」のケーススタディー：余錦芳・松本真澄・上野淳：日本建築学会大会学術講演梗概集：2010.09, F-1 分冊, p. 1505</p> <p>7) GPS による多摩ニュータウン自立高齢者の外出行動特性に関する考察：岩崎杏瑞・余錦芳・松本真澄・上野淳：日本建築学会大会学術講演梗概集：2010.09, F-1 分冊, p. 1507</p> <p>8) 「縮退時代の新しい都市生活」展を巡る思考：門脇耕三：ART and ARCHITECTURE REVIEW, April 2011, ART iT+TEAM ROUNDTABLE, 2011年3月</p>
刊行物	・ 郊外都市横断スタディーズ（饗庭 G）
講習会等 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	<p>1. L. P. 中間成果報告会・講演：上野淳：多摩ニュータウンの再生・活性化研究プロジェクト：10.11.16</p> <p>2. 首都大学東京オープンユニバーシティ：市民のための自治入門セミナー：講義：上野淳：自立都市をめざす多摩ニュータウンの再生・活性化</p> <p>3. 近隣大学の学生による地域研究発表会：ニュータウンの暮らしと生活圏の再編：高松玲：「食」を通じた地縁からみた高齢者の生活様態に関する研究－杉並区阿佐谷地区と多摩ニュータウン諏訪地区のケーススタディー</p>
その他	上野淳：多摩市総合計画審議会副会長：2010.04～

多摩ニュータウン研究：卒業論文・修士論文2010

卒業論文

- ・「食」を通じた地縁からみた高齢者の生活様態に関する研究－杉並区阿佐谷地区と多摩ニュータウン諏訪地区のケーススタディー：高松玲
- ・住宅の機能を代替する施設に着目した都市の時空間構造の分析：鈴木達也

修士論文

- ・多摩ニュータウンにおける高齢者住宅の居住評価と生活様態に関する研究：木下絢
- ・地域における障害者支援施設のネットワークに関する研究－多摩市におけるケーススタディー：申榮燮